



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月5日
東

上場会社名 日産化学株式会社 上場取引所
 コード番号 4021 URL <http://www.nissanchem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 木下 小次郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 大門 秀樹 (TEL) 03-4463-8404
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	138,228	0.1	23,561	9.5	23,966	6.3	18,353	4.3
2020年3月期第3四半期	138,042	△2.7	21,522	△9.7	22,555	△11.2	17,603	△6.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 21,948百万円(32.0%) 2020年3月期第3四半期 16,624百万円(7.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	126.93	—
2020年3月期第3四半期	119.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	233,797	186,849	79.2
2020年3月期	249,522	185,528	73.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 185,162百万円 2020年3月期 183,917百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	42.00	—	48.00	90.00
2021年3月期	—	46.00	—		
2021年3月期(予想)				52.00	98.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	209,500	1.3	40,300	4.3	41,100	2.7	31,400	2.0	217.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	145,000,000株	2020年3月期	146,000,000株
2021年3月期3Q	856,372株	2020年3月期	522,578株
2021年3月期3Q	144,598,450株	2020年3月期3Q	146,776,558株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※当社は、前第2四半期連結会計期間より「株式給付信託(BBT)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

期末自己株式数に含まれる当該自己株式数は、当第3四半期連結会計期間末において、165,800株です。

また、期中平均株式数から控除した当該自己株式の期中平均株式数は、当第3四半期連結累計期間において、165,922株です。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

2021年2月5日(金)に、決算説明資料をホームページに掲載いたします。また当日開催する機関投資家・アナリスト向け電話会議の説明内容(音声、トランスクリプト)については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
(4) 利益配分に関する基本方針	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年12月31日）の国内景気は、新型コロナウイルス感染拡大影響により内需が急落、世界経済の悪化により輸出も減少した結果、リーマンショック直後を上回る大幅なマイナス成長を記録しました。その後、輸出は一部持ち直しつつあるものの、個人消費を中心に低迷は長期化しています。このような状況のもと、当社グループの事業につきましては、化学品部門は、基礎化学品が減収となりました。機能性材料部門は、ディスプレイ材料、半導体材料が順調に推移しました。農業化学品部門は、出荷が減少しました。医薬品部門は、「ファインテック」（医薬品技術開発型受託事業）は増収でしたが、創薬事業は減収となりました。

この結果、当期間における業績は以下の通りとなり、売上高、各利益ともに前年同期を上回り、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は11月に発表した計画数値を上回りました。

・第3四半期累計期間における連結業績

（単位：百万円、百万円未満切捨て）

	2020年3月期 第3四半期 (実績)	2021年3月期 第3四半期 (実績)	前年同期比増減	2021年3月期 第3四半期 (計画数値)	計画数値比 増減
売上高	138,042	138,228	+185	139,200	△972
営業利益	21,522	23,561	+2,038	22,200	+1,361
経常利益	22,555	23,966	+1,410	22,900	+1,066
親会社株主に帰属する 四半期純利益	17,603	18,353	+750	17,600	+753

（注）計画数値は2021年3月期第2四半期決算説明資料（2020年11月12日発表）P7に記載

（注）2019年11月29日に行われたコルテバ アグリサイエンス社の殺菌剤「キノキシフェン」事業の譲受に伴い、前第3四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っておりましたが、前連結会計年度末に確定しております。前第3四半期連結累計期間との比較・分析に当たっては、暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いており、この結果、前第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ81百万円増加し、四半期純利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が64百万円増加しております。

セグメント別概況は以下のとおりであります。

化学品部門

基礎化学品では、高純度硫酸（半導体用洗浄剤）の販売は増加したものの、メラミン（合板用接着剤原料等）の出荷が減少しました。ファインケミカルでは、「テピック」（粉体塗料硬化剤、封止材等）、環境化学品（プール・浄化槽向け殺菌・消毒剤等）が減収となりました。

この結果、当部門の売上高は230億29百万円（前年同期比24億67百万円減）、営業利益は5億74百万円（同2億69百万円減）となりました。計画(注)比では、売上高は2億円の上ぶれ、営業利益は予想通りとなりました。

（注）計画数値は2021年3月期第2四半期決算説明資料（2020年11月12日発表）P13, 14に記載

機能性材料部門

ディスプレイ材料では、「サンエバー」（液晶表示用材料ポリイミド）のタブレット、ノートPC向けが好調でした。半導体材料では、半導体用反射防止コーティング材（ARC[®]）及び多層材料（OptiStack[®]）が顧客の稼働好調を受けて増収となりました。無機コロイドは、「スノーテックス」の電子材料用研磨剤向けが堅調でしたが、オルガノシリカゾル・モノマーゾル（各種コート剤、樹脂添加剤）の販売が減少しました。

この結果、当部門の売上高は538億17百万円（前年同期比54億22百万円増）、営業利益は170億8百万円（同39億3百万円増）となりました。計画(注)比では、売上高は17億円、営業利益は14億円の上ぶれとなりました。

（注）計画数値は2021年3月期第2四半期決算説明資料（2020年11月12日発表）P13, 14に記載

* ARC[®]、OptiStack[®]はBrewer Science, Inc. の登録商標です。

農業化学品部門

フルラネル（動物用医薬品原薬）は、顧客在庫影響等により減収となりました。国内向け農薬は、「アルテア」（水稲用除草剤）および「ラウンドアップマックスロードAL」剤（一般家庭向け除草剤）は順調に推移しましたが、「グレーシア」（殺虫剤）は害虫発生が少なく出荷が減少しました。海外向け農薬は、「グレーシア」及び昨年第3四半期に買収した「クインテック」（殺菌剤）が堅調な売上となりました。

この結果、当部門の売上高は319億51百万円（前年同期比14億92百万円減）、営業利益は64億96百万円（同10億93百万円減）となりました。計画(注)比では、売上高は19億円、営業利益は6億円の下ぶれとなりました。

(注) 計画数値は2021年3月期第2四半期決算説明資料(2020年11月12日発表)P13, 14に記載

医薬品部門

「リバロ」（高コレステロール血症治療薬）原薬は、後発品の増勢の影響を受け、減収となりました。「ファインテック」では、ジェネリック原薬が増収となりました。

この結果、当部門の売上高は44億20百万円（前年同期比5億39百万円減）、営業損失は6百万円（同5億55百万円減益）となりました。計画(注)比では、売上高は2億円、営業利益は1億円の下ぶれとなりました。

(注) 計画数値は2021年3月期第2四半期決算説明資料(2020年11月12日発表)P13, 14に記載

卸売部門

当部門の売上高は514億74百万円（前年同期比6億93百万円増）、営業利益は19億11百万円（同2億77百万円増）となりました。計画(注)比では、売上高は1億円の下ぶれ、営業利益は2億円の上げれとなりました。

(注) 計画数値は2021年3月期第2四半期決算説明資料(2020年11月12日発表)P13, 14に記載

その他の部門

当部門の売上高は161億50百万円（前年同期比12億18百万円増）、営業利益は3億93百万円（同2億43百万円増）となりました。

(注) 当社グループは、2021年3月期よりセグメント別営業利益の集計方法を変更しており、前年同期比も同じ方式で集計した数字から計算しています。新しい集計方式では、これまで各セグメントに配賦していた連結調整額（棚卸未実現利益、固定資産未実現利益など）を、会社全体の調整額で一括処理しています。なお、影響は軽微であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金が減少したことなどにより、前連結会計年度末比157億24百万円減の2,337億97百万円となりました。

負債も借入金が増加したことなどから、前連結会計年度末比170億45百万円減の469億48百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末比13億20百万円増の1,868億49百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比5.5ポイント増加し、79.2%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費、運転資金の増減などから法人税等の支払額を控除した結果、346億17百万円の収入（前年同期は348億59百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、工場などの設備投資による支出などにより、108億57百万円の支出（前年同期は129億14百万円の支出）となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローでは、借入金の返済、配当金の支払、自己株式の取得による支出などにより、338億35百万円の支出（前年同期は399億60百万円の支出）となりました。

現金及び現金同等物の四半期末残高は、換算差額の増加額12百万円を調整した結果、前連結会計年度末に比較して100億63百万円減少し、205億75百万円（前年同期は179億89百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想は、前回発表(2020年11月12日)の業績予想から変更はありません。

(4) 利益配分に関する基本方針

当社は、中長期的に事業収益を拡大し、財務体質を強化することで企業価値の向上に努め、株主の皆様への積極的な還元を図ってまいります。

なお、2019年4月に始動した中期経営計画「Vista2021」のStageⅡでは、2020年度以降は配当性向を45%、総還元性向を75%とすることを目標としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,639	20,575
受取手形及び売掛金	72,509	47,257
商品及び製品	33,131	40,896
仕掛品	153	801
原材料及び貯蔵品	10,590	13,087
その他	7,199	7,864
貸倒引当金	△26	△26
流動資産合計	154,196	130,456
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,850	24,606
その他（純額）	26,731	26,885
有形固定資産合計	51,581	51,492
無形固定資産		
のれん	301	5,545
ソフトウェア	566	468
その他	6,511	6,315
無形固定資産合計	7,379	12,330
投資その他の資産		
投資有価証券	30,873	34,266
その他	5,575	5,336
貸倒引当金	△84	△84
投資その他の資産合計	36,364	39,518
固定資産合計	95,325	103,340
資産合計	249,522	233,797

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,876	17,319
短期借入金	23,538	10,395
未払法人税等	6,167	1,198
賞与引当金	2,151	703
役員賞与引当金	26	11
その他	11,254	12,534
流動負債合計	60,015	42,162
固定負債		
長期借入金	1,076	866
事業構造改善引当金	284	180
関係会社事業損失引当金	309	-
役員株式給付引当金	46	47
退職給付に係る負債	208	247
その他	2,053	3,444
固定負債合計	3,978	4,786
負債合計	63,993	46,948
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,942	18,942
資本剰余金	13,613	13,613
利益剰余金	146,997	146,592
自己株式	△2,470	△4,340
株主資本合計	177,082	174,808
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,782	10,787
為替換算調整勘定	△896	△386
退職給付に係る調整累計額	△51	△45
その他の包括利益累計額合計	6,834	10,354
非支配株主持分	1,610	1,686
純資産合計	185,528	186,849
負債純資産合計	249,522	233,797

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	138,042	138,228
売上原価	83,295	81,605
売上総利益	54,747	56,623
販売費及び一般管理費	33,224	33,062
営業利益	21,522	23,561
営業外収益		
受取利息	19	11
受取配当金	656	696
持分法による投資利益	523	432
その他	709	449
営業外収益合計	1,908	1,590
営業外費用		
支払利息	95	55
固定資産処分損	301	426
休止損	218	50
為替差損	138	450
その他	120	201
営業外費用合計	874	1,185
経常利益	22,555	23,966
特別利益		
投資有価証券売却益	1,727	1,057
特別利益合計	1,727	1,057
特別損失		
クロスライセンス契約負担金	834	-
特別損失合計	834	-
税金等調整前四半期純利益	23,448	25,024
法人税、住民税及び事業税	5,186	6,068
法人税等調整額	604	590
法人税等合計	5,791	6,659
四半期純利益	17,657	18,365
非支配株主に帰属する四半期純利益	53	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,603	18,353

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	17,657	18,365
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△611	3,003
為替換算調整勘定	△395	572
退職給付に係る調整額	△25	5
持分法適用会社に対する持分相当額	0	1
その他の包括利益合計	△1,032	3,583
四半期包括利益	16,624	21,948
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,606	21,873
非支配株主に係る四半期包括利益	17	74

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	23,448	25,024
減価償却費	7,501	7,428
のれん償却額	10	139
受取利息及び受取配当金	△675	△708
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,727	△1,058
支払利息	95	55
固定資産処分損益 (△は益)	301	426
売上債権の増減額 (△は増加)	21,238	25,432
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△9,033	△10,680
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,916	316
その他	△1,205	△2,211
小計	41,870	44,164
利息及び配当金の受取額	1,249	1,268
利息の支払額	△91	△52
法人税等の支払額	△8,169	△10,763
営業活動によるキャッシュ・フロー	34,859	34,617
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△326	△115
投資有価証券の売却による収入	2,944	2,308
子会社株式の取得による支出	-	△302
有形固定資産の取得による支出	△6,563	△6,048
有形固定資産の除却による支出	△266	△379
無形固定資産の取得による支出	△146	△388
事業譲受による支出	△6,335	△5,384
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	△1,983	△390
長期前払費用の取得による支出	△433	△214
その他	195	59
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,914	△10,857
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△15,756	△12,884
長期借入金の返済による支出	△930	△320
配当金の支払額	△12,360	△13,629
非支配株主への配当金の支払額	△111	-
自己株式の取得による支出	△9,076	△7,001
自己株式取得目的の金銭の信託の設定による支出	△1,724	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△39,960	△33,835
現金及び現金同等物に係る換算差額	△177	12
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△18,193	△10,063
現金及び現金同等物の期首残高	36,183	30,639
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,989	20,575

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年7月30日の取締役会にて決議された「株式給付信託(BBT)」において、2020年4月24日付で対象者へ100株の株式給付を行いました。加えて、2020年7月22日付で対象者へ300株の株式給付を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が1百万円減少しております。また、2020年8月18日の取締役会決議に基づき、2020年8月31日付で1,000,000株の自己株式の消却を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、利益剰余金が5,130百万円、自己株式が5,130百万円減少しております。

また、2020年5月15日の取締役会決議に基づき、1,333,900株の自己株式の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が6,999百万円増加しております。

(セグメント情報等)

1. 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	医薬品 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
外部顧客に対する 売上高	18,401	42,930	30,022	4,940	35,736	6,005	138,035	6	138,042
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,095	5,464	3,420	20	15,045	8,926	39,973	△39,973	—
計	25,497	48,394	33,443	4,960	50,781	14,931	178,008	△39,966	138,042
セグメント利益又は セグメント損失(△) (営業利益又は営業損 失)	843	13,105	7,590	549	1,634	150	23,873	△2,351	21,522

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,351百万円には、セグメント間取引消去△165百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高6百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,192百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2) 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれんに関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

農業化学品事業セグメントにおいて、当第3四半期連結会計期間にコルテバ アグリサイエンス社の殺菌剤「キノキシフェン」事業の譲受に伴う暫定的な会計処理を行ってりましたが、当連結会計年度末に確定しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間において当該事象により暫定的に算定されたのれんの増加額6,335百万円は、会計処理の確定に伴い6,010百万円減少し、325百万円となっております。

2. 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	医薬品 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
外部顧客に対する 売上高	15,753	47,165	27,917	4,377	37,251	5,760	138,226	2	138,228
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,276	6,651	4,033	43	14,223	10,389	42,617	△42,617	—
計	23,029	53,817	31,951	4,420	51,474	16,150	180,843	△42,614	138,228
セグメント利益又は セグメント損失(△) (営業利益又は営業損 失)	574	17,008	6,496	△6	1,911	393	26,377	△2,816	23,561

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,816百万円には、セグメント間取引消去△321百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,498百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2) 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの利益又は損失の算定方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントごとの業績をより適切に評価管理するため、セグメント間取引の調整方法を見直し、報告セグメントの利益又は損失の算定方法の変更を行っております。前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメント利益又は損失の算定方法により作成したものを記載しております。

3) 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれんに関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

農業化学品事業セグメントにおいて、コルテバ アグリサイエンス社の殺菌剤「マンゼブ」事業の譲受に伴い、のれんが増加しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は5,384百万円であります。

また、上記の金額は、企業結合日時点の識別可能資産及び負債の特定及び時価の見積りが未了であるため、取得原価の配分が完了しておらず、暫定的に算定された金額であります。

(重要な後発事象)

当社は、2021年2月5日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を買い受けることを決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的資本政策の遂行を可能とするため

2. 取得に係る事項の内容

- (1) 取得対象株式の種類 当社普通株式
- (2) 取得し得る株式の総数 800,000株(上限とする)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 0.55%)
- (3) 株式の取得価額の総額 3,000,000,000円(上限とする)
- (4) 株式の取得期間 2021年2月8日から2021年4月30日まで

(ご参考) 2020年12月31日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数(自己株式を除く) 144,309,428株

自己株式数 690,572株

※上記自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式(165,800株)は含まれておりません。